

中国史研究と史料利用の現況

—漢籍・石刻・檔案—

2019 11/23 土 13:00-18:00

※参加自由・事前登録不要

東洋大学 白山校舎 5号館 2階 5209 教室

基調報告

大澤 正昭（上智大学名誉教授・東洋文庫研究員）

「中国農書をどう読むか ―農書の有効性と限界―」

胡 耀飛（陝西師範大学副教授） 通訳：速水 大（アジア文化研究所客員研究員）

「《資治通鑑考異》所見《九國志》輯考」

研究報告

千葉 正史（東洋大学教授・アジア文化研究所研究員）

「清末・民国時期檔案史料 の公開と利用の現況―中国・台湾における中央政府檔案公開を中心に―」

兼平 雅子（立正大学大学院博士後期課程満期退学／陝西師範大学留学）

井上 満奈実（東北大学大学院博士後期課程／浙江大学留学）

「留学生が見た中国での史料取り扱いのいま」

司会 竹内 洋介・工藤 寿晴（アジア文化研究所客員研究員）

東洋大学 白山校舎 5号館

〒112-8606

東京都文京区白山五丁目28番20号

- 都営地下鉄三田線「白山」駅下車徒歩5分
- 東京メトロ南北線「本駒込」駅下車徒歩5分
- 都営バス 草63「東洋大学前」下車すぐ
- 文京区コミュニティバス B-ぐる「東洋大学前」下車すぐ



主 催：井上円了記念研究助成・研究所プロジェクト

「東洋大学に所蔵される中国語諸史資料のデータベース構築と開発活用」（研究代表：千葉正史）

共 催：東洋大学アジア文化研究所「東アジア地域における統合と交流」研究班（代表：千葉正史）

後 援：白山史学会

連絡先：東洋大学アジア文化研究所 / 研究推進課（TEL：03-3945-7490）